2024年1月第3週号(2024年1月16日発行)

グローバル REIT ウィークリー

★週(1月8日~1月12日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で+0.9%となりました。米欧を中心に物価や金融政策の動向などに注目が集まるなか、概ね良好な推移となりました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。卸売物価指数(PPI、23年12月)が前月 比で予想に反して低下し、早期利下げ観測が高まったことなどが好感されました。 セクター別では商業施設やデータ・センターなどを中心に、概ね堅調でした。
- ユーロ圏REITは前週末比で下落しました。週央にECB(欧州中央銀行)当局者が利下げの議論は時期尚早との見解を示したことを受けて長期金利が上昇したことなどが、REIT価格の上値を抑えました。一方、ECB総裁は週後半のインタビューで、インフレ率が2%の物価目標に向かって低下していると確信すれば、利下げを開始すると発言したことなどは、市場の安心材料となりました。
- 香港REITは前週末比で下落しました。前週末に中国・北京の裁判所が債務超過に陥っていた大手シャドーバンキング(影の銀行)の破綻申請を受理したと発表しました。債務超過の主因は、中国の不動産不況の影響が大きいとみられています。こうした一連のことが、金融システムへ影響を及ぼすと懸念されたことなどから、REIT価格は軟調となりました。

自由 各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2024年1月12日時点(1週間前=1月5日、3ヵ月前=2023年10月12日、6ヵ月前=7月12日、1年前=1月12日、3年前=2021年1月12日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国•地域	先週末	騰落率(%)					
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	
グローバル	686.83	0.9	13.6	5.3	5.0	20.7	
米国	1,678.76	1.1	15.4	4.8	6.1	27.0	
カナダ	1,282.97	0.6	9.9	0.9	▲ 5.2	13.3	
欧州(ユーロ圏)	559.85	▲ 0.5	18.2	7.2	1.9	4.9	
英国	83.14	0.0	16.1	14.3	0.5	▲ 1.6	
日本	525.73	0.4	▲ 0.1	0.6	3.2	15.2	
香港	604.77	▲ 1.5	11.9	0.3	▲ 24.1	▲ 28.5	
シンガポール	710.17	0.1	8.0	1.8	3.1	▲ 4.4	
オーストラリア	1,032.46	1.9	11.7	11.7	10.5	22.1	

為替(対円)	先週末	騰落率(%)					
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	
米ドル	144.88	0.2	▲ 3.3	4.6	12.1	39.6	
カナダ・ドル	108.18	▲ 0.2	▲ 1.1	3.0	11.9	32.5	
ユーロ	158.66	0.3	0.6	2.9	13.1	25.3	
英ポンド	184.67	0.4	1.2	2.7	17.0	30.3	
香港ドル	18.53	0.1	▲ 3.2	4.7	11.9	38.5	
シンガポール・ドル	108.81	0.0	▲ 0.5	4.5	11.6	38.8	
オーストラリア・ドル	96.91	▲ 0.2	2.4	3.1	7.6	20.2	

- ※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
- ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。
- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権および その他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。 なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。